

びなウェル健康教室レクチャークラス
「糖尿病を知る」



問 びなウェル ☎046(204)4560

自覚症状がなく、年々増加傾向にある糖尿病について学びます。

日 11月8日(土)14時～16時 場 海老名西口糖尿病クリニック(扇町5-8 2階)

対 市内在住の18歳以上の方 定 20人 講 田中栄太郎氏(海老名西口糖尿病クリニック院長)など 費 無料 申 10月1日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接びなウェルへも可。22日(水)締め切り 他 応募多数の場合は抽選



申し込みページ

びなウェル健康教室エクササイズクラス
「寒さ対策! 血流アップ&骨盤コンディショニング」



問 びなウェル ☎046(204)4560

軽いステップでじんわり体を温め、マットを使って骨盤周りを整えます。

日 11月29日(土)8時30分～9時40分

場 ルネサンス海老名ビナガーデンズ24(めぐみ町3-1ビナガーデンズパーチ9階) 対 市内在住の18歳以上の方 定 20人 講 山口 薫氏(健康運動指導士) 費 無料 申 10月1日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接びなウェルへも可。22日(水)締め切り 他 応募多数の場合は抽選



申し込みページ

海老名市イメージキャラクター
えび〜にゃ市公式LINEスタンプ
ほっこりオートム編

紅葉やハロウィーンなど、秋をイメージしたイラストがメインです。スタンプ40種類で1セットです。

費 120円(LINE STORE購入)／50コイン(LINE内通貨)



スタンプ販売ページ



介護者教室「椅子に座って
簡単セルフマッサージ」



問 地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950

マッサージの基本を学びながらリフレッシュしましょう。

日 10月21日(火)14時～15時30分

場 国分寺台文化センター 対 市内在住の方 定 先着30人 講 上野花代氏(株孫の手倶楽部治療相談員) 費 無料 申 10月2日(水)から、電話で国分寺台地域包括支援センター(☎046・233・8881)へ



介護者教室
「笑いヨガでリフレッシュ」



問 地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950

リラックス・免疫力の向上・ストレス解消に効果があるとされる笑いヨガをします。

日 11月5日(水)10時～11時30分 場 海老名市医療センター(さつき町41)

対 市内在住・在勤の方、在宅介護者など 定 先着25人 講 鵜川友美氏(笑いヨガ認定講師) 費 無料 申 10月2日(水)から、電話でさつき町地域包括支援センター(☎046・234・7226)へ

びなウェル健康教室レクチャークラス
「ここをつなぐ
サポーター養成講座」



問 びなウェル ☎046(204)4560

ここに悩みを抱える人に寄り添い支援する「ゲートキーパー」の役割を学びます。

日 11月4日(火)9時30分～11時30分

場 市役所会議室 対 市内在住・在勤の18歳以上の方 定 100人 講 桑原 寛氏(愛光病院精神科医師) 費 無料 申 10月1日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接びなウェルへも可。29日(水)締め切り 他 応募多数の場合は抽選



申し込みページ

障がい者雇用促進奨励補助金

問 商工課 ☎046(235)4843

障がい者雇用の安定と促進を図るため、障がい者を雇用している市内の中小企業事業主に補助金を交付します。

申 10月1日(水)から、申請書を郵送または直接商工課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。17日(金)締め切り(必着)

第4回海老名市民講座まなBINA
「浮世絵を楽しむ―その歴史と魅力」〈全3回〉

問 学び支援課 ☎046(235)8411

浮世絵の歴史や作品の魅力、有名絵師の足跡を学びます 日 ①11月5日(水)「浮世絵のはじまりー菱川師宣」②11月12日(水)「華やかな展開ー鈴木春信と錦絵」③11月19日(水)「さらなる成熟ー歌麿・北斎・広重」 時 14時～15時30分 場 文化会館 対 市内在住・在勤・在学で、全3回参加できる方 定 先着60人 講 山本ゆかり氏(多摩美術大学講師) 費 無料 申 10月2日(水)から、電話で学び支援課へ 他 駐車場の利用は有料です

要介護3も対象に 在宅介護者等
リフレッシュ助成券(10月1日基準)

問 地域包括ケア推進課 ☎046(235)4951

在宅で介護を受けている要介護3～5の人と、その介護者のリフレッシュのため、「はり・灸、マッサージ・指圧施術、温泉施設、食事施設、理美容施設」で使用できる助成券を交付します。交付額は6,000円です。今年度から要介護3も対象になりました。今年度の助成券を交付済みの人は申請できません 対 10月1日時点で要介護3～5の認定があり、ことし4月～9月に90日以上入院・短期入所を含む施設入所(サービス付き高齢者向け住宅も含む)をしていない方 申 申出書を郵送または直接市役所1階9番窓口へ。用紙は同窓口で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。電話申し込みで用紙の発送可。令和8年1月30日(金)締め切り(必着)

マンション管理計画認定制度
講演会・無料相談会

問 住宅まちづくり課 ☎046(235)9606

市内分譲マンションの適正な維持管理の促進に向けて、管理組合の管理計画を市が認定する制度についての講演会と相談会です。申し込みはマンションの管理組合単位で、各組合3人まで参加できます。

日 11月8日(土) 時 定 【講演会】10時～11時・先着70人 【相談会】11時～12時・先着4組 場 市役所会議室 講 神奈川県マンション管理士会会員 申 10月3日(金)から、LINE「海老名市」で。電話または直接住宅まちづくり課へも可

特設行政相談会

問 市民相談課 ☎046(235)4567

行政相談委員・人権擁護委員が行政に関する意見や要望、身近な困りごとなどの相談に応じます。秘密は厳守します 日 10月27日(月)13時30分～15時30分 場 市役所会議室 費 無料 申 電話または直接市民相談課へ 他 当日受け付け可

歌舞伎ワークショップ

問 教育総務課 ☎046(235)4925



10月25日(土)の「えびな郷土芸能祭」の開演前に行うワークショップです。

◆歌舞伎の「魅力」にふれてみよう
化粧の実演をします。直接会場へ。

時 10時～11時

◆歌舞伎の「ウラ」を見てみよう
～舞台～

演目前の準備をしているバックヤードを見学します 時 11時から・11時30分から 定 各回先着10人 申 10月2日(水)から、電話で教育総務課へ

※共通事項

場 文化会館大ホール・ホワイエ 費 無料 他 駐車場の利用は有料です

インフルエンザ予防接種
中学校3年生の接種費用を助成

問 就学支援課 ☎046(235)4921

9月下旬に対象者へ助成券を発送しました。

期 10月1日(火)～令和8年1月31日(土)

対 市内在住・在学の中学校3年生 費 自己負担額1,000円 他 経鼻インフルエンザワクチンは対象外

最低賃金の改正

問 神奈川労働局賃金室 ☎045(211)7354

10月4日(土)から、神奈川県最低賃金が1,225円になります。この金額は、県内の事業場で働く常用・臨時・パート・アルバイトなどの雇用形態を問わず、全ての労働者とその使用者に適用されます。

募 集

令和8年度市内小・中学校入学
予定者 指定学校変更相談

問 就学支援課 ☎046(235)4918

指定学校変更に関する相談に応じます。

期 11月4日(火)～28日(金)(土)(日)(祝除く)

場 えびなこどもセンター 対 家庭の事情などで学校指定に教育的配慮を必要としている方 日 10月15日(水)から、電話で就学支援課へ

「生産緑地地区の変更に係る都市計画案」の縦覧

問 都市計画課 ☎046(235)9391

都市計画課窓口で縦覧を行います。市民と、同地区の土地所有者など同案に意見がある人は、意見書を提出することができます。

【縦覧期間】10月7日(火)～21日(火)(土)(日)(祝除く)

【提出方法】所定の用紙を郵送または直接都市計画課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可。10月21日(火)締め切り(必着)

お知らせ

国勢調査実施中
10月8日までに回答を

問 IT推進課 ☎046(235)4698

国内に住む全ての人を対象に国勢調査を実施しています。10月8日(火)までに、インターネットか郵送で回答してください。10月になっても調査書類が届いていない場合や、5人以上の世帯などで追加の調査票が必要な場合は、IT推進課へ連絡してください。詳細は、国勢調査コンタクトセンター(☎0570・02・5901)へ。

10月は自治会加入促進月間
自治会に加入しましょう

問 海老名市自治会連絡協議会事務局(地域づくり課内) ☎046(235)4793

安心して生活できる住みよいまちを目指して、自治会はさまざまな活動を行っています。特に力を入れているのが防災です。いざという時に地域の人たちと助け合えるよう自治会に加入し、地域活動を通して日頃から絆を深め合いましょう。

妊婦のための支援給付
セブン銀行ATMで受け取り可能に

問 こども育成課 ☎046(235)7885

10月1日(水)から、セブン銀行ATMで「妊婦のための支援給付」の現金受け取りサービスを開始します。申し込みはLINE「海老名市」で。口座振り込みの申請は申請書を直接こども育成課へ。詳細は、市ホームページをご覧ください。

10月1日～7日は公証週間

問 横浜地方法務局 ☎045(641)7461

公証制度とは、契約や遺言の際に公正証書を作成し、トラブル防止や取引の安全、遺言の完全な実現を図るための制度です。詳細は、横浜地方法務局または厚木公証役場(☎046・221・1813)へ。